



Wh-節とHow節

英文法入門②⑤

- What節
- Which節
- Who/Whom節
- Whose節
- When節
- Where節
- Why節
- How節

What節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **必ず名詞節**になる
- 「なに～か」「～こと/もの」
- **不完全文**を導く
- 直後に**役割のない名詞**が置かれることがある
(役割のない名詞がtimeのときは完全文を導く)

What節

- I didn't get (what he meant).
S V O S V O
- (What is important) is for you to be happy.
S S V C V C
- I forgot (what I was looking for).
S V O S V O
- He asked me (what sport I like the best).
S V O1 O2 S V O
- Do you know (what time the concert will start)?
S V

Which節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **名詞節か形容詞節**になる
- 名詞節：「どちら～か」
- 形容詞節：前の名詞にかかる
- **不完全文を導く**
- 直後に**役割のない名詞**が置かれることがある

【判別】

- 主節の文型がWhich節なしで不完全
→名詞節で文型の一部
- 主節の文型がWhich節なしで完全
→形容詞で前の名詞にかかる

Which節

- She couldn't decide **(which way she should take)**.
S V O S V O
- This is the guitar **(which my uncle bought for me)**.
S V C S V O
- Toledo, **(which was the capital city of Visigothic Kingdom)**, is now one of the most popular cities in Spain among tourists.
S S V C V C

形容詞の用法のWhichがかかるのは基本的に前の名詞ですが
whichの直前に「,」(comma)をうって使う非限定用法(非制限用法)では
前の文章全体や、一般的に形容詞をかけることができない**固有名詞**など、
いろいろな種類の相手を柔軟に修飾することができます。
(※上記例文のToledoは固有名詞)



Who節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **名詞節か形容詞節**になる
- 名詞節：「だれ～か」「～な人」
- 形容詞節：前の名詞にかかる
- **不完全文**を導く

【判別】

- 主節の文型がWho節なしで不完全
→名詞節で文型の一部
- 主節の文型がWho節なしで完全
→形容詞で前の名詞にかかる

Whom節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

• **Whoと同じだが、導く不完全な節で欠けているのが0のときのみ使われる。**

※Whoで代用されることが多いので使用頻度は高くない。

※特に前置詞の0が欠けているときによくみられる。

Who節・Whom節

- Do you know (who locked the gate last night)?
S V O S V O
- Those (who often eat fish) tend to be healthier than those (who don't).
S S V O V C
S V
- I know (whom you bought the flowers for).
S V O S V O
(=I know (for whom you bought the flowers.))



Whose節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **名詞節か形容詞節**になる
- 名詞節：「だれの～か」
- 形容詞節：前の名詞にかかる
- 不完全文を導く
- 直後に**役割のない名詞**が置かれることが多い

【判別】

- 主節の文型がWhose節なしで不完全
→名詞節で文型の一部
- 主節の文型がWhose節なしで完全
→形容詞で前の名詞にかかる

Whose節

- After all, they couldn't find out (whose money it was).
- Many young students, (whose grade is good enough to go to a good university,) choose to give up their study and work for financial reasons.



不完全文についての余談



「不完全文 = 名詞がひとつ足りない文」という理解は正しいです。「不完全」という言葉自体なんとなくマイナスイメージがあるというか、「**必要なものが何か足りないという状態**」を表す言葉ですね。英文において「必要なもの」といえばSVの組み合わせ。どの文型をとってもSVは必ずあり、逆にSVがあることが文（または節）である条件でした。

このうちVについては必ず文に1つと決まっているのでわかりやすいですが、Sになる「名詞」という品詞は他の役割にもなります。この他の役割というのがあつたりなかつたりするので、文中の名詞については、その文でなんの役割を演じているのか確認しなければなりません。そしてその演じられるべき役割を担う名詞がない状態が「不完全」と呼ばれます。なぜ不完全化と言え、名詞が担当する役割は以下の4つ。

①S ②O ③C ④前置詞のO

これらはすべて文型の一部で、Vの文型がこれらを要求するときには欠かすことのできない要素です。これらがないと「**必要なものが足りない状態**」すなわち「**不完全**」です。

しかし、文中で名詞が演じる役割は本当に上記の4つだけだったのでしょうか。実は名詞の役割を最初に紹介したときに基本の4つに加えてあと2つ、⑤**他の名詞と同格** ⑥**連名詞** という役割にも触れています。⑤同格はあくまで言い換えなので、同格の相手の名詞を同じ役割を文中で演じます。一方で⑥**連名詞は、名詞の形容詞用法**とも呼ばれ、後ろの名詞を修飾します。（僕は名詞が複数並んでひとつの名詞を作るので連名詞と呼んでいます。）

「fashion industry」とか「ID card」とかありふれたものです。この連名詞を形成する名詞が欠けた文はどうなるでしょう。industryやcardという単語が残れば名詞として役割を全うできますよね。あくまで文型に必要な形容詞的な役割のものが欠けただけですから。

実はこの**連名詞が欠けた場合に表れるのがwhatやwhichに後にくる「役割のない名詞」**の話です。連名詞をつくる形容詞的な名詞がwhatやwhichに置き換わるとき、それがもともとどの名詞にかかっていたかわかるようにwhat/whichに引っ張られて前に出てくるので、役割のない名詞として浮かぶのです。**この役割を剥奪された名詞のぶん、後ろの文型が不完全になり、つじつまが合う**というわけ。

ちなみにwhoも、what/whichと同様に不完全を導くのに役割のない名詞を持つことはできない理由は、whoは欠ける名詞が人を表すときのみ使う単語で、人を表す単語が形容詞的に後ろの名詞にかかって連名詞をつくることがないからです。

さらにwhat節でもwhat timeの場合は完全文を導く理由も、時に関する名詞表現は文中で副詞となれる（todayとかthis timeとかね）わけで、その副詞として働いていたこと示すtimeと一緒にwhatが頭に出てきているからです。副詞はあってもなくても文型には影響がないので、副詞がなくなっても文は不完全にはならないのです。

When節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **名詞節か形容詞節か副詞節になる**
- **名詞節**：「いつ～か」
- **形容詞節**：前の時を表す名詞にかかる
- **副詞節**：「～とき」
- **完全文を導く**

【判別】

- 主節の文型がWhen節なしで不完全
→名詞節で文型の一部
- 主節の文型がWhen節なしで完全
→前に時を表す名詞がない→副詞節
前に時を表す名詞がある→形容詞節になりうる

When節

- Let me check **when** you ordered this product last time.
V O C (V') (O') S V O
- He often thinks of the day **when** he met her.
S V O S V O
- **When** we arrived at the station, our train had
S V S
already left.
V



Where節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **名詞節か形容詞節か副詞節になる**
- **名詞節**：「どこ～か」
- **形容詞節**：前の場所・状況を表す名詞にかかる
- **副詞節**：「～場合、場所、とき」(状況全般)
- **完全文を導く**

【判別】

- 主節の文型がWhere節なしで不完全
→名詞節で文型の一部
- 主節の文型がWhere節なしで完全
→前に場所・状況などを表す名詞がない→副詞節
前に場所・状況などを表す名詞がある→形容詞節になりうる

Where節

- Can you guess (where I found him last night?)
S V O S V O
- This is the house (where I had lived (when I studied in Japan.))
S V C S V S V
- (Where she goes), some boys are always around.
S V S V



Why節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **名詞節か形容詞節になる**
- **名詞節：「なぜ～か」**
- **形容詞節：前のReasonにかかる**
- **完全文を導く**

【判別】

- **主節の文型がWhy節なしで不完全**
→名詞節で文型の一部
- **主節の文型がWhy節なしで完全**
→前にあるReasonにかかる形容詞節

Why節

- Do you know (why the sky looks blue)?
S V O S V C
- Explain the reason (why you told the lie to me).
V O S V O



How節

- ①語を覚える
- ②取る役割(名詞・形容詞・副詞)を覚える
- ③取る役割に応じた意味を覚える
- ④導く節が完全文か不完全文か覚える
- ⑤判別方法を覚える

- **必ず名詞節**になる
- 名詞節：「どれくらい～か」
「どのように～か」
- **完全文**を導く
- 直後に形容詞か副詞が置かれることがある
(※節のCにあたる形容詞が欠けた「形容詞の不完全文」が導かれることがある。さらに形容詞がかかる名詞ごとHow直後に置かれることがあり、このとき導かれる節は不完全)
- **The way**で書き換えられる
(直後に形容詞か副詞が置かれていないとき)

How節

- I'll show you (how I cooked this next time.)
S V O1 O2 S V O

(= I'll show you (the way I cooked this next time.)

- Do you know (how old this house is) ?
S V O S V C

- Tell me (how many people will come) by tomorrow.
V O1 O2 S V

